

題名	Functional kaurene-synthase-like diterpene synthases lacking a gamma domain are widely present in <i>Oryza</i> and related species
掲載雑誌	Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry 85 (9), 1945-1952
著者	Akira Itoh, Shinta Nakazato, Hiroki Wakabayashi, Ayame Hamano, Matthew R Shenton, <u>Koji Miyamoto</u> , Wataru Mitsuhashi, Kazunori Okada, Tomonobu Toyomasu アンダーライン : 本学教職員
概要	イネは、植物ホルモンであるジベレリンを始めとして多様なラブダン型のジテルペノイドを生産する。これらのジテルペノイドの生合成には、カウレン生合成酵素(KS)およびそのホモログ(KSL)が関与する。植物化学研究室を含む研究グループは、これまで機能未知であったOsKSL12の酵素活性を明らかにしました。また、近縁種におけるKSL12ホモログの解析から、その機能の進化についても明らかにしました。本研究は山形大学、東京大学との共同研究で行われ、植物化学研究室では比較ゲノム解析および分子系統解析を担当しました。